

よりよい言語指導につなげるために

～聴覚障害教育に携わる教員としての基本～

項 目	
1	子供の座席の配置は、馬蹄形になっていますか？ ＊お互いの口形が見えるようにすることが、相互読話（話を聴こう、話を伝えようという姿勢作り）や話し合い活動につながります。
2	光源や窓を背にして話していませんか？ ＊話し手の口元に影ができ、読話しにくくなります。カーテンの開閉の調節も忘れずに。
3	黒板に書きながら話したり、子供の横や後ろから話したりしていませんか？ ＊子供に声は届いていません。
4	自分が話しているとき、子供は見ていますか？ ＊子供が注目してから話しましょう。話し始めに、話題を知らせると内容をつかみやすくなります。
5	子供が話しているとき、他の子供は話し手を見ていますか？ ＊必ず話し手を見るように促し、相互読話・話し合い活動へつなげていきましょう。
6	補聴器や人工内耳に届く声の大きさや距離ですか？ ＊補聴器の最適距離は 1m20 cm～ 1 m50 cm。最大 2 m50 cmです。静かな環境なら 50～60 d B ですが、環境音を考慮して 70 d B は必要です。騒音計で自分の声の大きさを確かめたことを思い出してください。
7	キューサインは顔や口の横、手指法や手話は胸元で、口が隠れないようにしていますか？音声を伴っていますか？ ＊本校は、聴覚口話＋キューサイン・手指法・手話です。その意味をもう一度確認してください。
8	はっきりした口形と、ことばのリズムを意識して話していますか？ ＊口形の誇張やゆっくりすぎは、言葉のまとまりやリズムをくずします。
9	子供が音声を伴わずに表出したときは、音声を伴うように促していますか？ ＊本校の聴覚口話の基本を思い出しましょう。☆口声模倣を習慣づけましょう。
10	子供の不完全（間違った単語・文）な表出は、その場で直していますか？ ＊聴覚障害は受容（聞こえにくい）障害です。健聴者のように自然に入ってくる音声で訂正されることは難しいと言えます。限られた機会をしっかりと捉えて指導していくことが必要です。☆口声模倣
11	子供の単語での応答を文で話すように促していますか？ ＊正しい日本語の習得のために。（助詞・助動詞や動詞の活用等）☆口声模倣
12	子供が話すとき、習得した発音は正しく言うように促していますか？ ＊いつも一緒にいるとその子供の曖昧な発音に聞き慣れてしまいがち。子供が習得した発音も使わないと定着しません。（筋知覚） また、発音の習得は音韻意識の定着にもつながります。☆口声模倣

13	子供に、言葉の形態だけが伝わったのか、それとも意味内容まで伝わったか（「分かる」ということ）を確かめながら授業を進めていますか？ ＊子供の「分かる・分かった」→「考える」につながる大切なことです。
14	「分かりましたか？」と言って、子供の理解度を確かめていませんか？ ＊子供はたいい「わかりました。」と答えます。学年や理解度にもよりますが、実際にやらせる・分かったことを言わせる・違う角度の質問をする・書き言葉（書かせる）等で、確かめるようにしましょう。
15	子供との応答関係は成立していますか？ ＊T「どこに行って来ましたか？」 子「家族で買い物に行って、服を買ってきました。」のように（Tと子供が逆の場合も同じ）、曖昧な応答関係だと、何を答えてよいかも曖昧になり、教科指導につながりません。正確な応答関係を。 ☆口声模倣
16	自分の言葉や表現方法（子供との言葉のやりとり）が、子供のレベルに合っていますか？また、レベルアップを意識していますか？ ＊聴覚障害は情報が入りにくい障害でもあります。読書等を通じてどんどん言葉を増やせる子供ばかりではありません。身近な大人が意図して言葉や表現方法、知識を入れていく必要があります。 【5歳の坂・9歳の壁】 ☆口声模倣
17	子供からの表出を拡大解釈していませんか？ ＊子供がどの程度話したり書いたりできるのかの実態把握が必要です。客観テストや日頃の話し言葉や日記等の書き言葉を把握しておきましょう。そうでないと子供の理解できない日本語（言葉・表現）ばかりが、授業中飛び交うことになります。
18	有効な視覚的手段を授業に持ち込んでいますか？ ＊実物・絵・写真・本・本文そのもの・これまでの授業の掲示物等。 もちろん、分かりやすい板書も子供が学習を整理する有効な手段となります。確実に伝えたいことは書きましょう。
19	いろいろな音（声）の存在を聞かせたり、知らせたりしていますか。 ＊音や声で状況を判断したり理解したりすることは多いものです。また、周囲に不快感を与えることもあります。（マナーにも関係）補聴器や人工内耳では拾えない音の存在も教えましょう。
20	1日に1つ、教科以外の「新しい言葉」「新しい知識」を教えようという気持ちで教室に向かっていきますか？ ＊ニュース・行事・季節天候・最近の話題など。知識・興味を広げられるように。

H22. 3～

R 4. 3 改予定